

町民のために“活かす予算”

29年度予算
しっかり
チェック
しました！



美里MSエムリン

問 財政力指数が年々悪化していますが、その原因は、また、悪化させない具体的な対策等がありますか。

答 町税収入等の低下によるものだと考えています。対策としては、寄居PAスマートIC周辺産業団地の整備を進め、企業を誘致することにより町税収入を確保していきたい。

問 平成28年度末に就業改善センターが廃止になりましたが、今後の利用は。

答 簡易的に立ち入りを防止する等の管理をしていきます。また、跡地利用については、行政として有効な利用方法があるのか、売却も含めて検討していきたいと思えます。

問 職員の人数について、町の適正数を町長はどのように考えていますか。

答 住民の皆様は迷惑をかけるような人数とし、また、財政的な負担を少なくする中で

問 商工会の理解については、230万円削減することで、なくなる事業があるのか聞きましたが、明確な回答はありませんでした。税収が減っている中、当たり前のようにお金がかまらえるというのではなく、商大会にも危機感を持っていただきたいと思えます。

問 空き家対策の調査で、業務委託によりどんなアンケートを実施するのですか。

答 調査中ですが、現在216棟の空き家が確認されています。アンケートはこれらの所有者を対象として、活用意向等を調査するものです。空き家所有者の中には、「埼玉県北部地域空き家バンク」に登録を希望する方もいると思われま

問 スマートインターは平成29年度末に開通予定と聞いていますが、進捗はどうなっていますか。また、正式な名称の検討はしているのですか。

答 平成30年3月開通に向け、関係機関と協力しながら

少しずつ減らしていく状況だと考えています。

問 まちづくり助成金とは別に、行政区が事業を立案し、それに対し助成する提案型の事業を実施すべきではないでしょうか。

答 助成事業については、各行政区で自主的な活動をされていることから、地域の特色を活かす活動のある事業を実施いただけるよう説明しています。

問 現在消防団員が各字に適正な人数がいらない所もあると聞きます。また、分団車庫の駐車場確保についてどのような考えですか。

答 美里町消防団は条例で定められた定数102名が確保されています。また車庫の駐車場につきましては、周辺の土地を借りる等の検討とあわせ、長期的には移転について検討もしていきたいと思えます。

努力していきます。名称については、開通が決まり次第、地区協議会にて正式名称を決定します。

問 道徳の教科化について。

答 道徳については、今まで領域であったため、副読本等を用いていましたが、教科に加わることとなり、教科書の採択が行われることとなります。

問 アンガーマネジメント研修について。

答 平成29年度は、先生方にアンガーマネジメントに対する理解を深めていただくため、早稲田大学の研修会に派遣する費用です。

問 家庭教育学級委託事業の削除の理由を伺います。

答 家庭教育学級については、各小中学校を拠点として、親同士の学習事業をPTAに委託していましたが、学校の負担軽減と親の学習事業で対応できると判

問 敬老祝金について、今後どうなるのか伺います。

答 29年度については、75歳以上の方に敬老祝金を給付します。近隣市町では、年齢の節目ごとに給付しているため、今後は見直ししていく方向です。

問 高齢者運転免許証自主返納支援給付金について、何歳位の人が返納しているのか伺います。

答 今年度(平成28年度)は高齢者等の事故が多く、返納する方が増えています。今現在31人の方が自主返納し、ほとんどの方が80歳以上の方です。

問 ここ数年の出生数を教えてください。

答 28年度現在については、58人です。27年度は77人、26年度は67人、25年度は72人です。

問 地域支え合い事業は安い料金で助かっていると聞

断しました。

問 入学準備金貸付事業の見込みについて。

答 中学生20万円・5名、高校生25万円・1名、高専・専修(専門)50万円・4名分を見込みました。

問 体育協会補助金、スポーツ少年団補助金について、平成30年度から削減と聞きました、一律にカットするのはいかがなものでしょうか。

答 補助金については、近隣市町の状況を見て精査したいと考えています。補助金を有効に活用していただき、スポーツ振興のために活用してほしいと考えています。

きますが、どのくらい定着していますか。

答 商工会に毎年36万円交付し、事業をお願いしています。主に、元気で安心ふれあいサイバス事業で、外出の支援、庭の手入れ、ごみ片づけ等のボランティアの方に対して1時間500円の商品券を交付するものです。ボランティアの方、69名に登録いただいています。昨年度は延べ450人の方が利用しています。

問 これからのシルバー人材センターの運営は。

答 近年はどこでも自主運営をする形に変更してきています。携わっている方が硬直化しているので、ローテーション就労の決まりをつくり、多くの方が希望の仕事に就けるような仕組みをつくっていききたいと考えています。

問 商工会の補助金が、平成29年度、230万円減額されているが、商工会から理解されていますか。

今年度4人の職員が新規採用になったよ。町民の信頼と期待に応えるよう頑張るね！



美里MSエムリン

人材の確保や農地の利用集積、集約化を進めることや、新たな町の特産品である「美里えごま」の加工品の生産・販売を広くPRするとしています。保健・福祉・医療では、乳幼児検診、予防接種、がん検診等も計画されています。重点施策が実を結び「さらに飛躍する年度」となることを期待し、厳しい財政状況の中で適切な予算であると申し上げ、賛成討論とします。

アンガーマネジメントとは、イライラや怒りを自ら管理し、上手につき合うための心理技術のことです。



美里MSエムリン

賛成討論

平成29年度予算では、重点施策の寄居PAスマートICの開通を目指し、また、産業団地整備については平成30年度の方譲に向け、新たな雇用や人の流れが生まれると期待しています。教育では「入学準備金奨学金貸与事業」をはじめ、「Q-Uテスト」を小学校に導入した生徒指導の改善に努力を感じます。農業・産業では、農業を支え